

R I M A G E[®]

Prism III プリンタ ユーザー ガイド



本社:

Rimage Corporation
201 General Mills Blvd,
Golden Valley, MN 55427,
USA

+1-800-553-8312 (北アメリカ)
サービス:+1 952-946-0004
(メキシコ/ラテンアメリカ)
ファックス:+1 952-944-6956

ヨーロッパ本社:

Rimage Europe GmbH
Albert-Einstein-Str.26
63128 Dietzenbach
Germany

電話:+49 6074-8521-14
ファックス:+49 6074-8521-100

アジア/太平洋本社:

リマージュジャパン株式会社
〒106-0032
東京都港区六本木 7-4-8
WIND ビル 2F.

電話:+81-3-5771-7181
ファックス:+81-3-5771-7185

Rimage Corporation は、本書に記載されている機器およびソフトウェアを予告なしに改訂する権利を所有しています。Rimage Corporation は、あらゆる個人または組織に通知する義務なく、本書を改訂または記載内容を随時改訂する権利を所有します。

このドキュメントには、発行時に有効であった Web サイトへのリンクが含まれていますが、現在そのサイトが移動している、または無効である場合もあります。本書には、第三者によって所有および運営されているインターネット上のサイトへのリンクが記載されている場合もあります。Rimage Corporation は、第三者のサイトの内容に関しては、責任を負いかねます。

©2020, Rimage Corporation

Rimage® は、Rimage Corporation の登録商標です。Rimage Prism III、AutoPrism™、CD Designer™ は Rimage Corporation の商標です。Dell™ は、Dell Computer Corporation の商標です。FireWire™ は、Apple Computer, Inc. の商標です。Windows® は、Microsoft Corporation の登録商標です。

他のすべての商標および登録商標は、それぞれの所有者の財産です。

本ドキュメントの最新版は www.rimage.com/support から入手できます。

目次

概要	1	印刷オプションの設定	12
本ユーザー ガイドについて	1	単色印刷	13
Prism III プリンタについて	1	カラー印刷	13
開梱およびセットアップ取扱説明書	1	ストローブ設定	14
重要情報	2	Prism III プリンタのメンテナンス	15
サポート連絡先	2	概要	15
オンラインでご覧いただける詳細情報	2	注意事項	15
テクニカル サポート	2	予防メンテナンス スケジュール	15
光ディスク記録ソフトウェアの免責条項	2	Prism III プリンタのメンテナンス	16
安全性および法令順守に関する情報	3	印刷ヘッドの清掃	16
安全のための予防措置	3	Prism クリーニング キットを使った Prism III 印刷ヘッドの清掃	16
法令順守に関する情報	4	印刷ヘッドの清掃 - 代替方法	17
Prism III プリンタの要件	5	印刷リボンの交換	18
リボンの要件	5		
ラベル デザインの要件	5		
印刷の要件	5		
Prism プリンタ部品の確認	6		
正面図	6		
上面図	6		
背面図	6		
Prism III プリンタ部品の確認	7		
オペレータ パネル	7		
オペレータ ボタン	7		
表示ランプ	7		
Prism III プリンタの操作	8		
Prism プリンタの電源オンとオフ	8		
スタンドアローン プリンタのオンとオフ	8		
オートローダまたは AutoPrinter に接続されたプリンタの電源のオンまたはオフ	8		
プリンタトレイにディスクを装着する	8		
印刷オプションの設定	9		
印刷オプションの設定	9		
印刷オプションへのアクセス	9		
印刷プロパティへのアクセス	9		
レイアウトおよび紙/品質の環境設定	9		
マスク設定の変更	9		
サービス オプション	10		
印刷 PRN ファイル	10		
ディスク上の画像の中央揃え	11		
ファームウェアの更新	12		
単色または CMY のリボンのデバイス設定	12		

概要

本マニュアルは、Rimage Prism III プリンタの設定、操作、メンテナンスに必要な情報を説明しています。

ご利用の Autoloader や Rimage AutoPrinter に関する情報は、www.rimage.com/support サイトにある製品ユーザー ガイドをご確認ください。[Support (サポート)] ページから [Prism III] > [User Manuals (ユーザー マニュアル)] タブの順に選択します。

重要!ご購入いただいた Prism III プリンタの外観は、本ユーザー ガイド内に記載されたモデルとは異なる場合があります。

本ユーザー ガイドについて

- 当社ではすべてのバージョンのマニュアルおよび説明書を維持するように努めていますが、当社ウェブサイトで閲覧できる英語バージョンでは常に最新の情報を提供しています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 7 のパスを示しています。Windows 7 以外の Windows オペレーティング システムのナビゲーションは多少異なる場合があります。
- 本マニュアルでは、情報のタイプに応じて以下の記号が使用されています。

ヒント:あまり知られていない別の方法が示され、本製品の利点や機能の理解に役立つ情報が記載されています。

重要!

- 「重要!」には、タスクの完了に欠かせない情報が提供されます。
- 重要な追加情報。
- 「ヒント」の情報を読まなくてもタスクを完了できますが、「重要!」の記載は必ず読むようにしてください。

注意!「注意」は、記載されたガイドラインの順守を怠る場合、機器または製品、ソフトウェア、データに損失または損傷が生じる恐れがあることを示します。

警告!「警告!」は、記載されたガイドラインの順守を怠る場合、機器の操作または保守担当者に身体的傷害が生じる恐れがあることを示します。

Prism III プリンタについて

Prism III プリンタは Rimage シリーズのプリンタです。Prism III プリンタは、CD または DVD、Blu-ray Disc™ に情報をモノクロまたはカラー情報を印刷するための高速プリンタです。

プリンタは、スタンドアロンで手動で操作することもできますし、Rimage オートローダまたは Rimage AutoPrinter に取り付けて使うこともできます。

開梱およびセットアップ取扱説明書

開梱および設置の説明書は、Prism III プリンタに付属しています。『Rimage Prism III Setup and Installation Guide』、ならびに Rimage オートローダまたは AutoPrinter に付属しているセットアップおよび設置ガイドを参照してください。

重要情報

本セクションでは、Prism III プリンタに関し、サポートのための問い合わせ先および注意や警告、製品仕様について説明します。

本製品に関する技術的仕様は、www.rimage.com/supportをご参照ください。[Support (サポート)] ページで:[Printer Series (プリンタ・シリーズ)] > [Prism] > [User Manuals (ユーザー マニュアル)] タブの順に選択してください。

サポート連絡先

米国、カナダ、ラテンアメリカ	
Rimage Corporation 201 General Mills Blvd, Golden Valley, MN 55427, USA Attn: Rimage Services	電子メール: support@rimage.com 電話:北アメリカ:800-553-8312 メキシコ/ラテンアメリカ:952-944-8144 ファックス:952-944-7808
ヨーロッパ	
Rimage Europe GmbH Albert-Einstein-Str. 26 63128 Dietzenbach Germany	電子メール: support@rimage.de 電話:+49 6074-8521-14 ファックス:+49 6074-8521-100
アジア/太平洋	
リマージュジャパン株式会社 〒106-0032 東京都港区六本木 7-4-8 WIND ビル 2F.	電子メール: apsupport@rimage.co.jp 電話:+81-3-5771-7181 ファックス:+81-3-5771-7185

Rimage Services 連絡先	
ウェブサイト: www.rimage.com/support ナレッジ ベース: http://rimage.custhelp.com ログインして、[Ask a Question (質問する)] タブを選択	
Rimage サービスにお問い合わせになる際は、以下の情報をご用意ください。 <ul style="list-style-type: none">システムのシリアル番号とソフトウェアのバージョンエラーの機能的および技術的説明表示された正確なエラー メッセージ	将来参照するために Rimage 製品に記載された次の情報を書き留めておいてください。 注: 製品を交換した場合は、必ずシリアル番号を更新してください。 シリアル番号: 製品名: ご購入日:

オンラインでご覧いただける詳細情報

www.rimage.com/support で、Rimage の世界でトップレベルのサポートとサービスを受けることができます。

[Support (サポート)] ページから、 <ol style="list-style-type: none">ご使用の製品シリーズを選択します。ご使用の製品を選択します。製品ページで詳細をご覧ください。	製品ページから、以下の情報にアクセスすることができます。 <ul style="list-style-type: none">ソフトウェアおよびファームウェアの最新情報製品仕様最新ドキュメント最新のファームウェアおよびドライバのダウンロード
---	---

テクニカル サポート

Rimage では、Exchange Services を含めて、Prism III プリンタのサービスおよびサポートのさまざまなオプションをご提供しています。詳細情報および価格については、Rimage の付加価値再販業者や Rimage 社までお尋ねください。

重要! 1年間の部品および作業のサポートおよび、優先電話サポートが受けられるように、ご購入のオートローダを登録してください。登録は、<http://www.rimage.com/support/warranty-registration> から行えます。

光ディスク記録ソフトウェアの免責条項

本製品、ソフトウェアおよび説明書は、著作権の所有者もしくは著作権者から書面によるコピーの許可を受けている場合、複製することができます。使用者が著作権を所有する、もしくは、著作権者から複製の許可を取得していない限り、使用者には、著作権法違反ならびに損害賠償および他の賠償の支払いが課せられる恐れがあります。ご自身の権利に関して不明確な場合は、法律の専門家に相談してください。使用者が著作権を所有せず、また著作権所有者からの許可も得ていない場合、光ディスク、その他のメディア上の著作権のあるマテリアルを無断で複製することは国内および国際上の法令を侵害することになり、厳しい処罰が科せられる場合があります。

重要情報

安全性および法令順守に関する情報

Data Transmission System 13.56MHz, TI Model Number: TRF7960

本マニュアルおよび製品に関する指示により、適切で安全な操作が可能になります。以下の表示マークは、ユーザーならびに他の人の身体的傷害および機器損傷の防止を支援します。

詳細は、下の [安全のための予防措置](#) セクションおよび ページ 4 ページの [法令順守に関する情報](#) セクションを参照してください。

安全のための予防措置

安全の確保のため、以下の注意事項をよくお読みになり、内容をご理解された上で機器をご使用ください。

警告!

- 本書に規定されている以外の方法で、制御または調整機能を使用したり、処置を実施したりすると、有害な放射露光が生じる恐れがあります。
- プリンタを分解したり、工具を使用しないでください。すべてのサービス手順は、Rimage が承認した技術者によって行われるようにするか、または Rimage が承認する修理店にお送りください。
- 電源コードを交流コンセントに差し込んだまま、プリンタを修理点検しないでください。
- プリンタの内部には、鋭角な箇所があります。
- プリンタの前面カバーは手で開けられます。指を差し込まないでください。
- ヒーター ローラーには触れないでください。

注意:

- スイッチ、電源、ヒューズ、ファン、非ステップング モーターなどの交流線電圧または直流低電圧を有するすべての機器は、UL 規格によって発行された安全承認を維持するために、Rimage に承認されたコンポーネントと交換する必要があります。
- 付属の AC 電源コードのみ使用してください。詳細または、新しい電源コードにつきましては、Rimage のカスタム サービスまでお問い合わせください。
- 本製品はオフィス用機器として設計されています。
- プリンタが過熱していたり、異臭がしたりする場合は、使用しないでください。そのまま使用を継続すると、火事に至ったり、電気ショックが生じたりする場合があります。過熱していたり、異臭がしたりする場合は、直ちに、コンセントからケーブルを抜いてください。修理を依頼するときは、Rimage が承認する販売業者に問い合わせてください。
- プリンタトレイを開くための十分なスペースを確保してください。プリンタトレイが動いているときは触らないでください。
- 電源が入っている間に、サイド カバーを開くと、プリンタは停止します。作動中のプリンタには触れないでください。ドアのインターロック装置を無効にしないでください。
- 交流の 110V または 220V 以外の電圧は使用しないでください。これにより火事や電気ショックが発生する可能性があります。

重要情報

法令順守に関する情報

製品	Prism III プリンタ
モデル	CDPR6
米国における注意	<p>注:本機は、FCC 規則の第 15 章に基づいて検査され、A クラスのデジタルデバイスの制限に適合すると判断されています。これらの制限は、本機が商業環境において操作される場合、有害な妨害に対して妥当な保護を提供することを目的としています。本機は、電磁波を発生、使用し、放射することがあり、取扱説明書に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な妨害を引き起こす恐れがあります。住宅地域で本機を動作させると、ユーザーが、自費で修正を要求される有害な妨害を引き起こす恐れがあります。</p> <p>本製品は、UL 規則 60950-1 第 2 版に適合します。</p>
カナダにおける注意	<p>本 A クラスデジタル装置は、カナダの ICES-003 第4:2004号 に適合します。Cet appareil numerique de la classe A est conforme a la norme NMB-003 du Canada.</p> <p>本製品は、CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1-07 第 1 版に適合します。</p>
ヨーロッパにおける注意	<p>本製品は、以下のヨーロッパ標準に準拠する、EMC 指令 (89/336/EEC) および低電圧指令 (73/23/EEC) に適合します。:EN 55022: 2010/AC: 2011 Class A Limit; EN 55024: 2010; EN 61000-3-2:2006+A1:2009+A2:2009; EN 61000-3-3:2008; EN 60950-1: 2006/ A11:2009.CE マークは、CE マーキング指令 93/68/EEC に従って貼られています。</p>
日本における注意	<p>情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づく A クラス製品です。本機器は、家庭環境で使用すると電波妨害が発生する恐れがあります。この場合、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。</p> <p>翻訳: 本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。</p>
オーストラリアにおける注意	<p>本製品は、AS/NZS CISPR22:2009 に適合します。</p>
韓国における注意	<p>前述の機器は、電気通信基本法および電波法に基づき認定されています。</p> <p>위 기기는 전기통신기본법, 전파법 에 따라 인증되었음을 증명 합니다.</p>
Notice for Taiwan	<p>This is class A digital device. It may cause radio-frequency interference when used in a residential area. In this case, the users are advised to take appropriate precautions.</p> <p>Translation: 警告使用者： 此「甲類資訊技術設備，於居住環境時，可能「造成射頻擾動，在此種情「下，使用者會被要求採取某些適當的對策。</p>

Prism III プリンタの要件

本セクションでは、Prism プリンタのインク、ラベルのデザイン、印刷の要件について説明します。

リボンの要件

重要!

- Rimage の製品では、Rimage ブランドのリボンの使用のみがサポートされています。Rimage 以外のメーカーが製造したリボンを使用した結果、プリンタに問題が発生しても、Rimage 保証やメンテナンス契約の対象外になります。
- 最適な結果を得るために、Prism III のリボンは、必ず温度が 23°~104° F (-5° to 40° C) で相対湿度が 30%~80%、結露しない場所に保管してください。
- 湿気と直射日光は避けてください。
- リボンの再使用は避けてください。
- お使いの Prism III プリンタ専用のリボンをご使用ください。以下の表を参照してください。

Prism プリンタでは、このプリンタ専用のリボンが必要です。Prism III プリンタは、必ず以下の Rimage 製リボンでご利用ください:

リボンタイプ	ディスクの印刷枚数
2002364 ブラック	2100
2002366 レッド	2100
2002367 ミッドナイト ブルー	2100
2002365 マルチカラー (CMY)	500

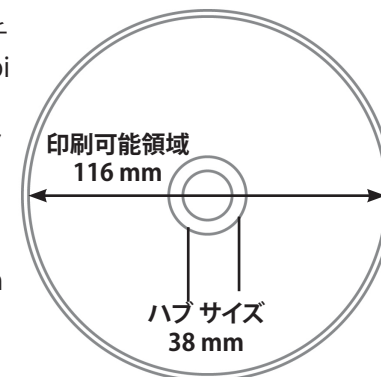
ラベル デザインの要件

Rimage の Windows 対応 CD Designer™ ラベル エディタ ソフトウェアは、各プリンタと一緒に出荷されます。CD Designer は、Rimage ソフトウェアの標準インストール時に PC にインストールされます。Windows が動作しているパーソナルコンピュータをご使用の場合、CD Designer を使用してラベルをデザインできます。

Macintosh をご使用の場合、または CD Designer 以外のソフトウェアでラベルをデザインされる場合は、つぎの基準に従ってください。

重要! CD Designer は Macintosh には対応していません。

- **ファイル形式:**最適な結果を得るために、ラベルは JPEG ファイルまたは TIFF ファイルとして保存します。ただし、印刷の際にはこれらのファイルフォーマットを変換する必要があります。ラベルの印刷に CD Designer を使用する場合は、印刷前にラベルをインポートして CD Designer ファイル (.btw) として保存する必要があります。ラベルの印刷に CD Designer を使用しない場合は、印刷前にラベルを PDF ファイルに変換してください。
- **カラーモード:**CD Designer にインポートされたラベルは、RGB カラー モードでなければなりません。
- **解像度:**解像度: 300 × 300 dpi (1 インチあたりのドット数) または 300 × 600 dpi に設定した画像を使用します。
- **ラベル デザインのサイズ:**幅は 5.12 インチ (1536 ピクセル)、高さは 4.52 インチ (1356 ピクセル) です。
- **印刷可能領域:**Prism プリンタを使用するときのディスクの印刷範囲は、116mm (4.567 インチ) で、ハブは 38mm (1.496 インチ) です。

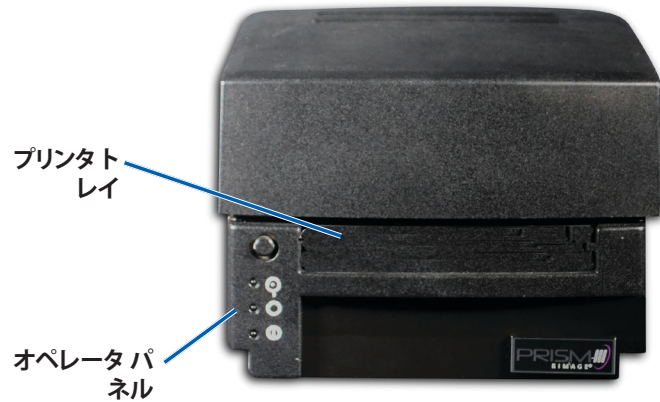


印刷の要件

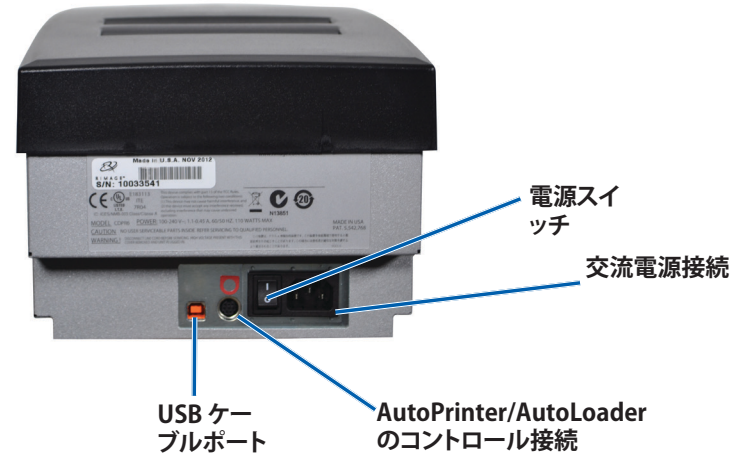
CD Designer を用いて保存または作成したラベルを Prism プリンタで印刷するには、ファイルを正しい形式 (.btw) に設定する必要があります。CD Designer 以外のソフトウェアアプリケーションを用いて保存または作成したラベルを Prism プリンタで印刷するには、ラベルを PDF ファイルとして保存してください。スタンドアローンの Prism プリンタまたは AutoPrism AutoPrinter を使用している場合は、印刷機能を備えたアプリケーションから直接印刷することができます。

Prism プリンタ部品の確認

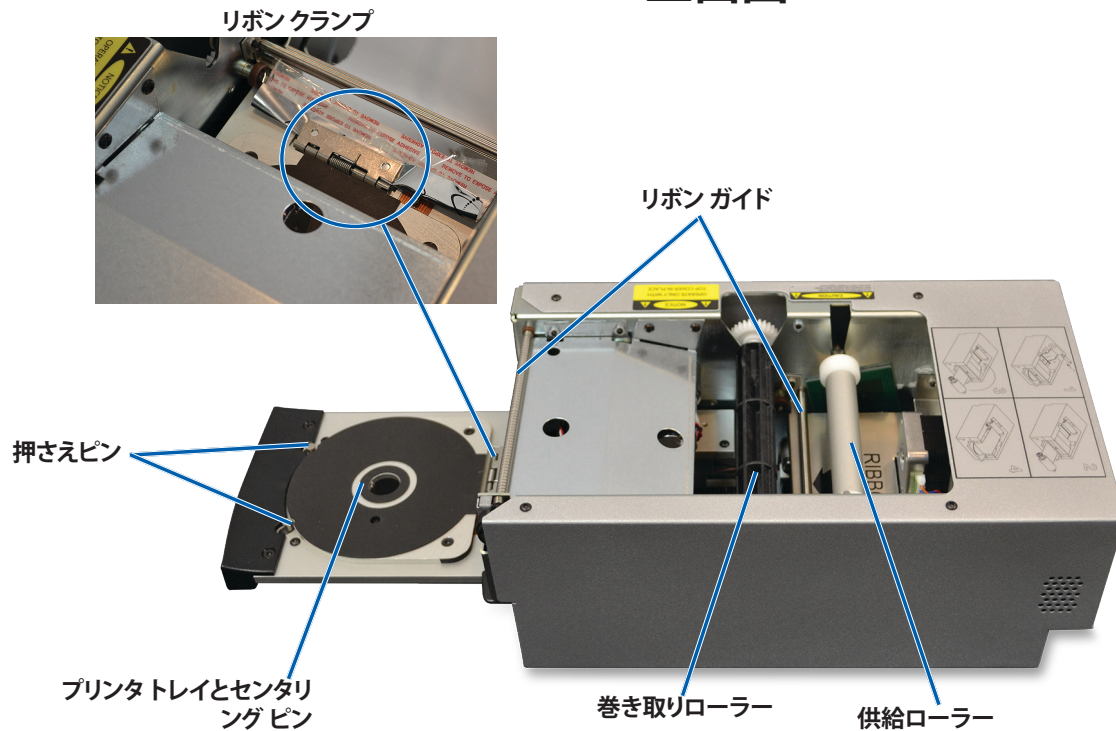
正面図



背面図



上面図



Prism III プリンタ部品の確認

オペレータ パネル

オペレータ パネルは、プリンタの正面に設置されています。オペレータ パネルには、4 個の表示ランプとオペレータ ボタンがあります。


オペレータ ボタン




オペレータ ボタンを押して、プリンタトレイの開閉を行います。エラー表示ランプはオペレーション ボタンの中央にあります。詳細については「[表示ランプ](#)」を参照してください。

表示ランプ

各表示ランプの名称と機能については、以下をご覧ください。各表示ランプは、スタンドアローンの Prism プリンタの状態を反映します。オートローダまたは AutoPrism AutoPrinters に取り付けられている Prism プリンタについては、本書の記載内容とは異なる場合があります。



イメージ	名前	機能
	エラー表示ランプ	<ul style="list-style-type: none"> 印刷中にエラーが発生すると、オペレータ ボタンの上にある黄色のエラー表示ランプが点灯します。 プリンタが清掃モードのときは、エラー表示ランプおよびディスク配置ランプが点滅します。 リボンが無くなるとエラー表示ランプが点灯し、ディスク配置ランプがゆっくり点滅します。

イメージ	名前	機能
	ディスク配置ランプ	<ul style="list-style-type: none"> エラーが発生すると、ディスク配置ランプが故障コードで点滅します。エラーが解決された後、オペレータ ボタンを押して表示ランプを消します。 トレイが空であったりディスクが正しく固定されていないと、ディスク配置ランプが点灯します。ディスクがトレイに置かれると、ディスク配置ランプが消灯します。 多重コピー モードのとき、ディスク配置ランプは、ディスクがパッドから取り除かれるまで点灯しています。 リボンの残量が、単色のリボンで 100 ディスク、CMY リボンで 25 ディスク以下になると、ディスク配置ランプがゆっくり点滅します。 リボンが無くなると、ディスク配置ランプがゆっくり点滅し、エラー表示ランプが点灯します。 プリンタが清掃モードのときは、ディスク配置ランプとエラー表示ランプが点滅します。
	アクティブ表示ランプ	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの動作時には、アクティブランプが点滅します。 プリンタが AutoPrinter モードのときは、アクティブランプがゆっくり連続して点滅します。
	電源インジケータライト	<ul style="list-style-type: none"> プリンタの電源がオンになると、電源ランプが点灯します。 システム ボードが重大なエラーを検出すると、電源ランプが点滅します。 印刷ヘッドに不良のピクセル素子を検出すると、電源ランプが消灯します。ディスクがトレイに配置され、ディスクの印刷を続行できるようになると、電源ランプが再度点灯します。印刷を続けていると、印刷結果に小さな線が複数発生することがあります。これは、印刷ヘッドの交換が必要な可能性があることを意味します。 プリンタの電源がオフになると、電源表示ランプが消灯します。

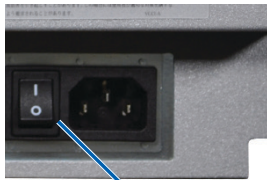
Prism III プリンタの操作

本セクションでは、Prism プリンタの操作に必要な情報について説明します。

Prism プリンタの電源オンとオフ

スタンドアローンプリンタのオンとオフ

1. プリンタの背面の**電源スイッチ**を押します。プリンタの電源がオンになり、初期化が行われます。
2. もう一度**電源スイッチ**を押します。プリンタの電源がオフになります。



電源スイッチ

オートローダまたは AutoPrinter に接続されたプリンタの電源のオンまたはオフ

Prism III プリンタがオートローダまたは AutoPrinter に接続されている場合は、次の手順に従います。

ヒント:プリンタの電源スイッチは「オン」の位置になければなりません。

1. オートローダまたは **AutoPrinter** の電源をオンにします。プリンタの電源がオンになり、初期化が行われます。
2. オートローダまたは **AutoPrinter** の電源をオフにします。プリンタの電源がオフになります。

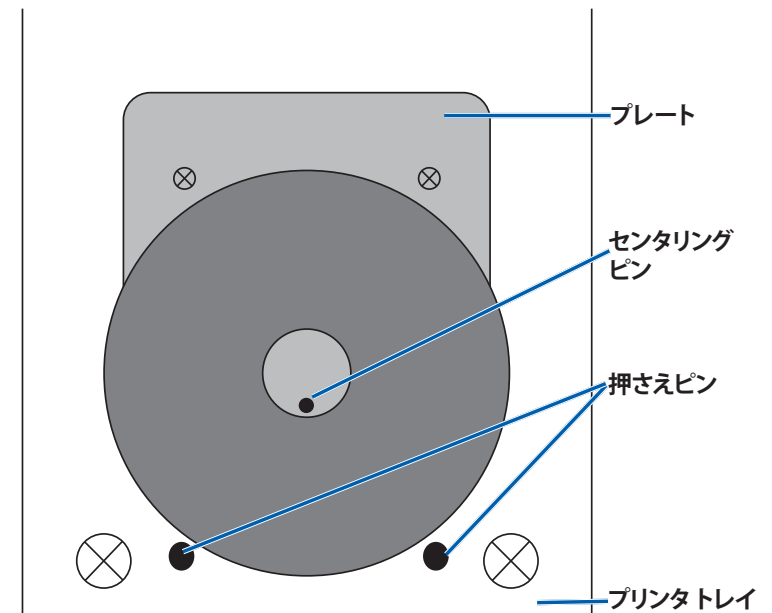
プリンタトレイにディスクを装着する

1. **Operator button** (オペレータ ボタン) を押して、プリンタトレイを開きます。
2. **ディスク**をゴムパッド上の2個のクランピングピンと押さえピン間に置きます。

重要!ディスクは、記録面を下に向けて置きます。記録面には、ハブの近くに盛り上がったスタッキングリングがあります。スタッキングリングを上に向けてディスクを挿入すると、印刷ヘッドが破損することがあります。

ヒント:

- ディスクが押さえピンの上にあると、プリンタトレイは閉じません。
 - 印刷パッドおよびプレートの性質は、スタンドアローンモデルと自動式モデルとは異なります。自動式モデルではプレートの中央を通る穴があり、スタンドアローンモデルにはありません。すべてのモデルにセンタリングピンがあります。
3. **Operator button** (オペレータ ボタン) を押します。プリンタのトレイが、ディスククランプ位置に移動します。



印刷オプションの設定

印刷オプションの設定

重要:特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 7 のパスを示しています。他の Windows オペレーティングシステムのナビゲーションは多少異なる場合があります。

印刷オプションへのアクセス

1. 次の順に選択します。[Start (スタート)] > [Devices and Printers (デバイスとプリンタ)][デバイスとプリンタ] ダイアログ ボックスが開きます。
2. Rimage Prism III を右クリックします。
3. ドロップダウン リストから [印刷オプション] を選択します。[Rimage Prism III Preferences] ウィンドウが表示されます。

印刷プロパティへのアクセス

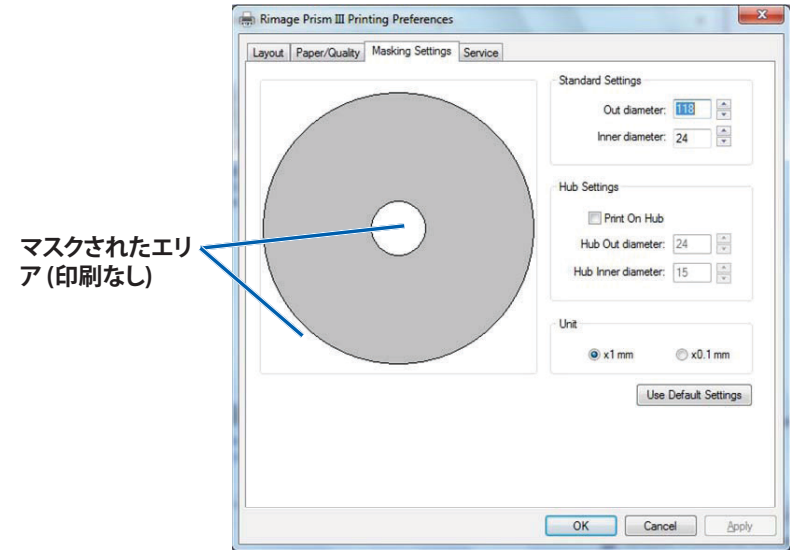
1. 次の順に選択します。[Start (スタート)] > [Devices and Printers (デバイスとプリンタ)][デバイスとプリンタ] ダイアログ ボックスが開きます。
2. Rimage Prism III を右クリックします。
3. ドロップダウン リストから [印刷プロパティ] を選択します。[Rimage Prism III プロパティ] ウィンドウが表示されます。

レイアウトおよび紙/品質の環境設定

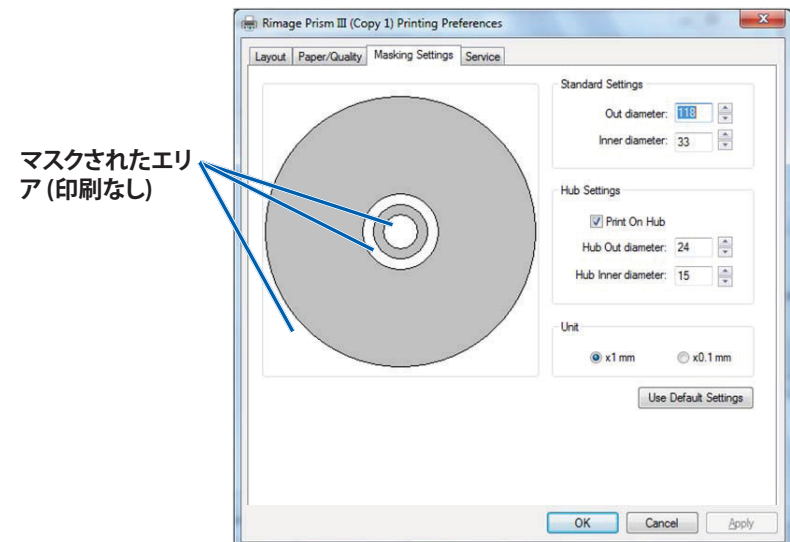
[Layout (レイアウト)]や[Paper/Quality (紙/品質)]のタブにあるオプションは、通常は調整不要です。これらの設定の調整が必要な場合、Rimage テクニカルサポートがその必要性を判断し、これらのタブでの設定の調整を支援いたします。

マスク設定の変更

Rimage CD Designer ソフトウェアは、120mm の光ディスクへの印刷用であり、ディスク孔の内側や外周の外側など印刷できないエリアはマスクします。



一部のディスクは、スタッキング リングの周辺に適切な印刷用コーティングがされていません。マスク設定を変更することで、こうしたディスクでも印刷できます。



印刷オプションの設定

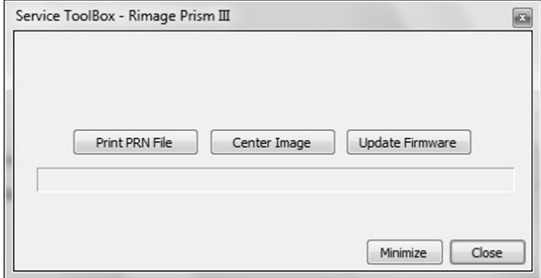
1. **[Print Preferences (印刷オプション)]** へのアクセス9 ページを参照してください。
2. **[Mask Settings (マスク設定)]** タブを選択します。
3. **[Print on Hub (ハブで印刷)]** オプションを選択します。
4. 印刷可能な表面部分の内径および外径を測定します。
5. 直径を、**[Hub Settings (ハブ設定)]** セクションに入力します。
6. **[OK]** を選択して変更を保存します。

サービス オプション

[Service (サービス)] タブには、Prism III プリンタに関する情報があり、プリンタを最新かつ適切な動作に保つために必要なツールがあります。

1. **[Print Preferences (印刷オプション)]** にアクセス9 ページを参照してください。
2. **[Service (サービス)]** タブを選択します。
使用しているPrism III プリンタの特徴に関する情報のウィンドウが表示されます。
 - **ドライバー:** 名前やバージョン番号を含めて、ドライバーに関する情報を表示します。
 - **プリンタ:** プリンタ名、シリアル番号、ファームウェアのバージョンを含めて、プリンタに関する情報を表示します。
 - **プリンタ ステータス:** プリンタのステータスを表示します。
 - **リボン ステータス:** リボンのタイプ、使用済みパーセンテージ、カラーコード、設置されているリボンのシリアル番号などを表示します。

印刷 PRN ファイル

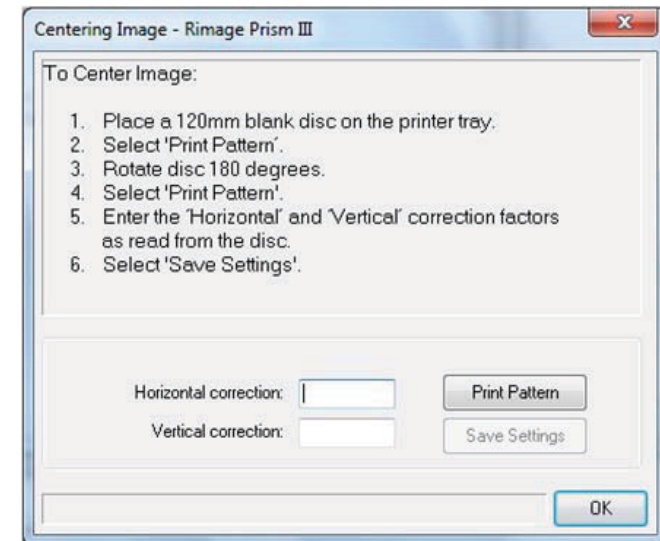
1. **[Print Preferences (印刷オプション)]** にアクセス9 ページを参照してください。
2. **[Service (サービス)]** タブを選択します。
3. **[Service Toolbox (サービス ツールボックス)]** を選択します。[サービス ツールボックス] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. **[Print PRN File (印刷 PRN ファイル)]** を選択します。
選択した PRN ファイルをユーザーが印刷できるダイアログボックスが起動します。

ディスク上の画像の中央揃え

画像の中央揃えツールを使用して、プリンタの機械的な中心が標準 CD Designer テンプレートと一致するように調整します。

ヒント:通常は、プリンタのコンポーネントを交換しない限り、再調整は不要です。

1. **[Print Preferences (印刷オプション)]** にアクセス9 ページを参照してください。
2. **[Service (サービス)]** タブを選択します。
3. **[Service Toolbox (サービス ツールボックス)]** を選択します。
[サービス ツールボックス] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. **[Center Image (画像の中央揃え)]** を選択します。
[画像の中央揃え] ダイアログ ボックスが表示されます。



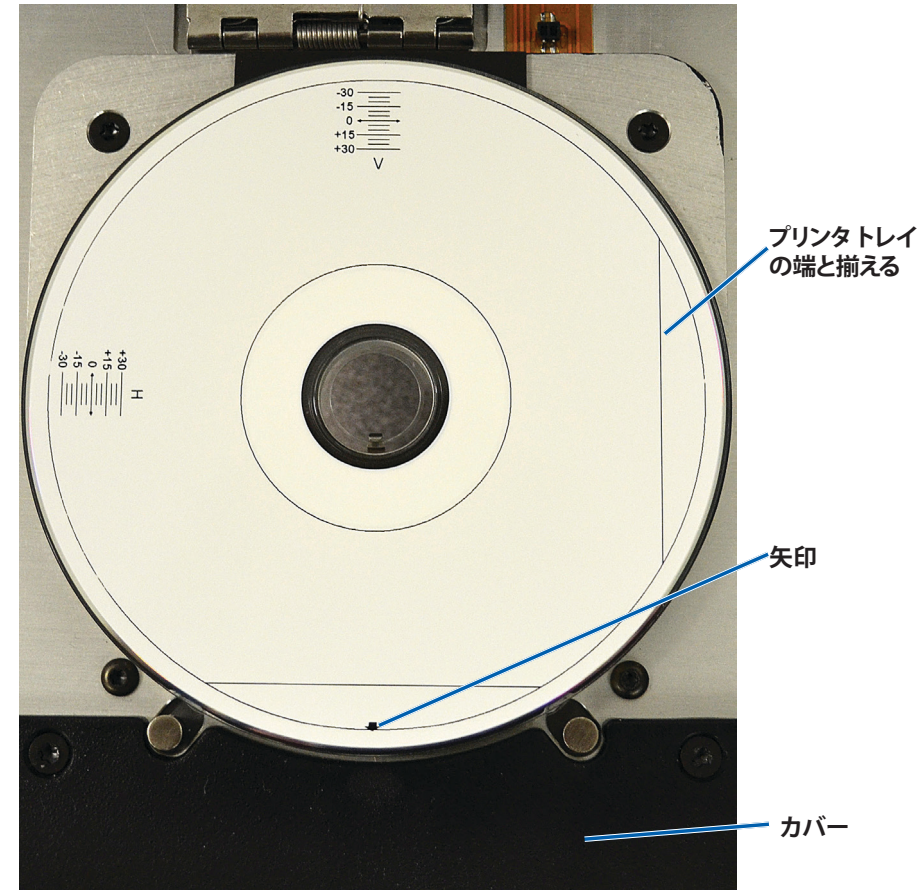
印刷オプションの設定

5. [画像の中央揃え] ダイアログ ボックスに表示されるステップに従います：
- a. プリンタトレイを開けて、120mm 白色のディスクをトレイに載せます。
 - b. [画像の中央揃え] ダイアログ ボックスにある **[Print Pattern (パターン印刷)]** ボタンを選択します。
ディスクにパターンが印刷されます。



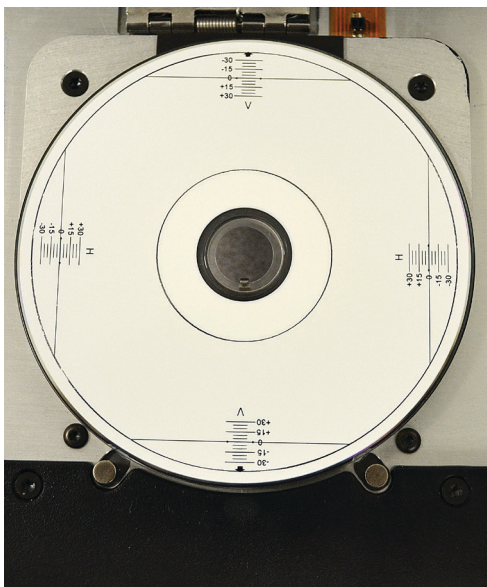
- c. ディスクを180度回転させます。

ヒント:ディスクを回転させた後、印刷された矢印が溝の中心になるようにすると、印刷されるラインがプリンタトレイの端と揃います。

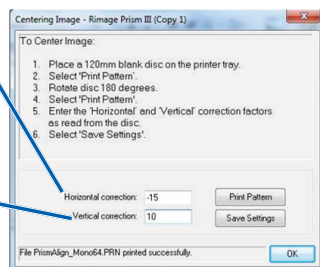
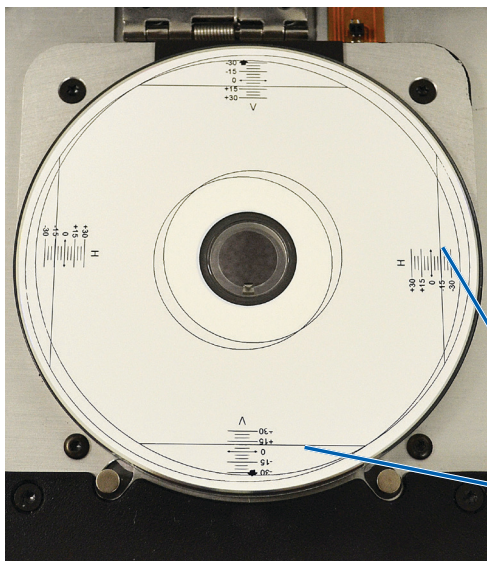


印刷オプションの設定

- i. ラインが水平および垂直のスケールの 0 と交差する場合は、調整は不要です。[OK] を押します。



- d. 少なくとも 1 本のラインが 0 から離れている場合、ディスクから読み取った補正係数を入力します。[Save Settings] ([設定の保存]) を選択します。



ファームウェアの更新

1. [Print Preferences (印刷オプション)] にアクセス9 ページを参照してください。
2. [Service (サービス)] タブを選択します。
3. [Service Toolbox (サービス ツールボックス)] を選択します。[サービス ツールボックス] ダイアログ ボックスが表示されます。
4. [Update Firmware ([ファームウェアの更新])] を選択します。

ヒント:ファームウェアのバージョンに関する詳細情報は、『Update Firmware for the Rimage Prism III Printer』のドキュメントを参照してください。

単色または CMY のリボンのデバイス設定

一色 (単色) または複数の色で印刷できます。この手順を使用すると、Prism がカラーまたは単色で印刷できるようにセットアップし、使用するリボンのタイプに応じてデバイスを設定できます。

単色印刷

1. プリンタに**単色のリボン**を装着します。ページ 18 ページのセクション「**印刷リボンの交換**」を参照してください。

ヒント:印刷カラーは自動的に検出され、プリンタに設置されているリボンのタイプに応じて設定されます。

2. [Print Properties (印刷プロパティ)] にアクセスページ 9 ページを参照してください。
3. [Device Settings ([デバイスの設定)] タブを選択します。
4. 色の強さ、カラー バランスまたはパターンに影響を与える変更を行うには、[Halftone Setup Properties (ハーフトーン セットアップのプロパティ)] を選択します。
5. [Media Type ([メディア タイプ])] を選択します。

ヒント:DVD メディアの種類によっては、スタッキングリングがディスクの印刷可能面に上がっていることがあります。Prism III プリンタで使用されているダイレクトサーマル方式では、こうしたエリアには印刷できません。トップスタッキングリングが設定されている DVD では、プリンタがスタッキングリングをスキップするため、結果としてディスク上に印刷されない帯ができてしまいます。Rimage では、印刷可能面にスタッキングリングがないディスクを使用されることを推奨いたします。

6. [Master Print Strobe (マスター印刷ストローブ)] を設定します。詳細については「**ストローブの設定**」を参照してください。

印刷オプションの設定

7. **[Double Print (ダブル印刷)]** オプションの **[Yes (はい)]** または **[No (いいえ)]** を選択します。デフォルト設定は **[No (いいえ)]** です。

ヒント:

- **[Double Print (ダブル印刷)]** オプションで **[Yes (はい)]** を選択すると、プリンタは各ディスクに 2 回印刷して画像を濃くします。
- **[ダブル印刷]** オプションが使用できるのは単色印刷だけです。

8. **[Detect Media Change (メディア検出)]** オプションで **[Yes (はい)]** または **[No (いいえ)]** を選択します。デフォルト設定は **[いいえ]** です。AutoPrinter または AutoLoader での使用のデフォルト設定を保持します。

ヒント: **[はい]** を選択すると、プリンタは他のディスクを印刷する前に、ユーザーがディスクを交換するのを待ちます。

9. スタンドアローンの Prism III プリンタの場合は、**[Perfect Print option (完全印刷オプション)]** を無効にします。**[完全印刷オプション]** は、Rimage AutoPrinter を選択した場合にのみ使用できます。

ヒント: **[完全印刷オプション]** に関する詳細情報は、Rimage AutoPrinter のユーザーガイドを参照してください。

10. **[OK]** を選択して、変更を保存し、**[デバイス設定]** ウィンドウを閉じます。

カラー印刷

1. プリンタに**マルチカラーリボン**を装着します。ページ 18 ページのセクション「**印刷リボンの交換**」を参照してください。

ヒント: 印刷カラーは自動的に検出され、プリンタに設置されているリボンのタイプに応じて設定されます。

2. **[Print Properties (印刷プロパティ)]** にアクセスページ 9 ページを参照してください。
3. **[Device Settings (デバイスの設定)]** タブを選択します。
4. 色の強さ、カラー バランスまたはパターンに影響を与える変更を行うには、**[Halftone Setup Properties (ハーフトーン セットアップのプロパティ)]** を選択します。

5. **[Media Type (メディア タイプ)]** を選択します。

ヒント: DVD メディアの種類によっては、スタッキングリングがディスクの印刷可能面上上がっていることがあります。Prism III プリンタで使用されているダイレクトサーマル方式では、こうしたエリアには印刷できません。トップスタッキングリングが設定されている DVD では、プリンタがスタッキングリングをスキップするため、結果としてディスク上に印刷されない帯ができてしまいます。Rimage では、印刷可能面にスタッキングリングがないディスクを使用されることを推奨いたします。

6. **[Master Print Strobe (マスター印刷ストロブ)]** を設定します。詳細については「**ストロブの設定**」を参照してください。

7. カラー サブストロブを有効にします。詳細については「**ストロブの設定**」を参照してください。

重要! カラー サブストロブが使用できるのは、CMY リボンを使用する場合だけであり、デフォルトでは無効になっています。カラー サブストロブが有効になっていると、**[マスター印刷ストロブ]** は有効になりません。

8. **[Detect Media Change (メディア検出)]** オプションで **[Yes (はい)]** または **[No (いいえ)]** を選択します。デフォルト設定は **[いいえ]** です。

ヒント: **[はい]** を選択すると、プリンタは他のディスクを印刷する前に、ユーザーがディスクを交換するのを待ちます。

9. スタンドアローンの Prism III プリンタの場合は、**[Perfect Print option (完全印刷オプション)]** を無効にします。**[完全印刷オプション]** は、Rimage AutoPrinter を選択した場合にのみ使用できます。

ヒント: **[完全印刷オプション]** に関する詳細情報は、Rimage AutoPrinter のユーザーガイドを参照してください。

10. **[OK]** を選択して、変更を保存し、**[デバイス設定]** ウィンドウを閉じます。

印刷オプションの設定

ストローク設定

ストローク設定は、ピクセルを印刷するために使用するエネルギーの量を制御します。高い値を設定するほど、エネルギーを消費します。設定値を上げると、イメージはより鮮明になりますが、印刷ヘッドの寿命は短くなります。Rimage では、必要な画質が得られる範囲で、最も低いストロークに設定することを推奨しています。

注:

- ここに示されているのは、Rimage ブランドのメディアに対する推奨設定です。
- 色調を微調整するために、ディスク上に複数の印刷テストを必要とする場合があります。[カラー サブストロークを有効にする] を [有効] に設定し、個々の色の印刷ストロークを下げます。たとえば、印刷されたディスクの後光効果を除去しようとするとき、この設定は黄色印刷ストローク設定を下げるのに使用できます。

-
1. [Print Properties (印刷プロパティ)] にアクセスページ 9 ページを参照してください。
 2. [Device Settings (デバイスの設定)] タブを選択します。
 3. [Master Print Strobe (マスター印刷ストローク)] を設定します。

注:ここに示されているのは、Rimage ブランドのメディアに対する推奨設定です。

- メディアの表面:感熱式印刷が可能なメディア
- 黒リボン用の印刷ストローク設定:325 - 400
- 赤リボン用の印刷ストローク設定:375 - 425
- 青リボン用の印刷ストローク設定:350 - 400

-
4. [カラー サブストロークを有効にする] で [Enabled (有効)] を選択します。

重要!カラーサブストロークの設定が使用できるのは、CMY リボンを使用する場合だけです。

-
5. [OK] を選択して、変更を保存し、[Device Settings (デバイス設定)] ウィンドウを閉じます。

Prism III プリンタのメンテナンス

このセクションの情報を使用して、Prism III プリンタを最適な動作状態に保ちます。

概要

Prism III プリンタの事前メンテナンスを定期的に行えば、常に鮮明な印刷ラベルが得られます。メンテナンスでは、システムをクリーニングします。

注意事項

⚠ 注意:メンテナンス時に Prism III プリンタが破損しないようにするためには、

- Prism には、オイル、シリコン、またはその他の潤滑剤は絶対に使用しないでください。
- Prism プリンタの表面を拭く場合は、研磨剤入りのクリーナーを使用しないでください。
- Prism プリンタに直接クリーナーを付けしないでください。そのかわり、まず糸くずの出ない布にクリーナーを付けます。

予防メンテナンス スケジュール

事前メンテナンスの作業間隔のガイドラインとして以下の表を使用します。

重要!右で説明するメンテナンスのスケジュールが守られていないと、システムへの保証が無効になる場合があります。

ツール	タスク	頻度	指示
<ul style="list-style-type: none">• 糸くずの出ない布• 研磨剤の入っていない万能クリーナー	外側を清掃します。	毎週	<ol style="list-style-type: none">1. Prism の電源をオフにします。2. 電源コードをコンセントから抜きます。3. プリンタの外側を拭きます。
<ul style="list-style-type: none">• 新しい印刷リボン	印刷リボンの交換。	モノクロ (ブラック): ディスク 2100 枚 モノクロ (レッド): ディスク 2100 枚 モノクロ (ブルー): ディスク 2100 枚 3色リボン (CMY): ディスク 500 枚	ページ 18 ページのセクション「印刷リボンの交換」を参照してください。
印刷ヘッドクリーニングキット	印刷ヘッドを清掃します。	リボン交換のたび、または必要に応じて	ページ 16 ページのセクション「印刷ヘッドのクリーニング」を参照してください。

Prism III プリンタのメンテナンス

印刷ヘッドの清掃

リボン交換のたびに印刷ヘッドを清掃します。また、すじが見え始めたり、リボンが裂けた場合にも印刷ヘッドを清掃します。

Prism III の印刷ヘッドの清掃には、Prism クリーニング キットを使う方法と代替方法の 2 種類があります。クリーニング キットが手元にない場合は代替方法を使って清掃を行ってください。このセクションでは以上 2 種類の清掃手順を説明します。

注:Prism プリンタがオートローダまたは AutoPrinter に接続されている場合は、清掃を開始する前にプリンタをシステムから取り外すとスムーズに作業を行うことができます。

- プリンタの電源をオフにします。
- プリンタの背面からケーブルおよびコードをすべて取り外します。ページ 6 ページの「Prism プリンタ部品の確認」を参照してください。
- プリンタをシステムから取り外したら、表面が平らでコンセントに近い場所に置きます。
- プリンタ背面の個別の電源コードをコンセントに差し込みます。

Prism クリーニング キットを使った Prism III 印刷ヘッドの清掃

Prism クリーニング キットをお持ちの場合は、以下の方法で印刷ヘッドの清掃を行ってください。

✖ 必要なツール:

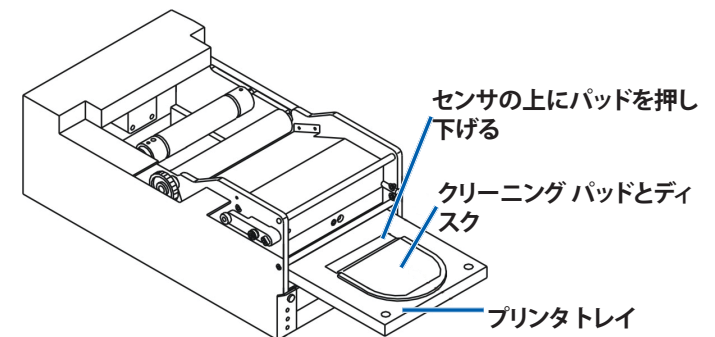
- Prism クリーニング キット (PN 210555-001)
- 1 枚のディスク
- 99% のイソプロピル アルコール
- 綿棒

1. **Prism** の清掃準備をします。
 - a. **Prism** の電源をオフにします。
 - b. **上端カバー**を取り外します。
 - c. **リボン**を取り外します。ページ 18 ページのセクション「**印刷リボンの交換**」を参照してください。

2. **清掃モード**を開始します。
 - a. **Operator button** (オペレータ ボタン)を押した状態のまま、電源スイッチを押して Prism の電源をオンにします。
 - b. ディスク配置ランプ (オペレータ パネルの 2 番目のランプ) が点滅したら **operator button** (オペレータ ボタン)から指を離します。プリンタトレイが開きます。
プリンタが清掃モードのときは、オペレータ ボタンとディスク配置ランプ (コントロール パネル上の表示ランプのうち上から一番目と二番目) が素早く点滅します。
3. **クリーニング パッド**を用意します。

注:クリーニング パッドは Prism クリーニング キットに含まれています。

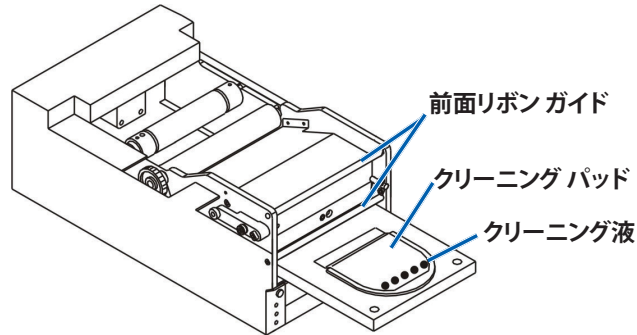
- a. クリーニング パッドから**保護シート**をはがします。
- b. **クリーニング パッド**をディスクの表面に取り付けます。
- c. この際、パッドとディスクの縁がきちんと揃っているか確認してください。
- d. **クリーニング パッドとディスクをプリンタトレイ**に載せます。この際、プリンタトレイの押さえピンとディスクがきちんと揃っているか確認してください。
- e. プリンタトレイの**センサー**の上でパッドを押し下げます。
- f. クリーニング パッドの上に**イソプロピルアルコール**を 5 滴垂らします。



Prism III プリンタのメンテナンス

4. 印刷ヘッドを清掃します。

- a. **Operator button** (オペレータ ボタン)を押してプリンタトレイを閉じ、清掃サイクルを開始します。清掃サイクルが完了すると、プリンタトレイが開きます。
- b. 必要に応じ、**ステップ**を繰り返して清掃サイクルを再開します。
- c. 印刷ヘッドの清掃が完了したら、プリンタトレイから**クリーニングパッド**と**ディスク**を取り外します。



5. 前面部の2つのリボンガイドを清掃します。

- a. **イソプロピルアルコール**を清潔な綿棒に塗布します。
- b. リボンガイドに**綿棒**を当てるようにして清掃します。

6. Prism の使用準備をします。

- a. **電源スイッチ**を押して電源を切り清掃モードを終了させたら、再度電源を入れてプリンタを再起動します。
- b. **リボン**を再装着します。ページ 18 ページのセクション「**印刷リボンの交換**」を参照してください。
- c. 清掃開始前にオートローダまたは AutoPrinter からプリンタを取り外した場合は、システムの上に**プリンタ**を設置し**すべてのケーブルとコード**を接続します。ページ 6 ページの「**Prism プリンタ部品の確認**」を参照してください。

注: 清掃後トレイ上の印刷パッドが湿っている場合は、印刷パッドが完全に乾燥してから Prism をご使用ください。

印刷ヘッドの清掃 – 代替方法

Prism クリーニング キットが手元にない場合は、以下の方法で印刷ヘッドの清掃を行ってください。

✦ 必要なツール:

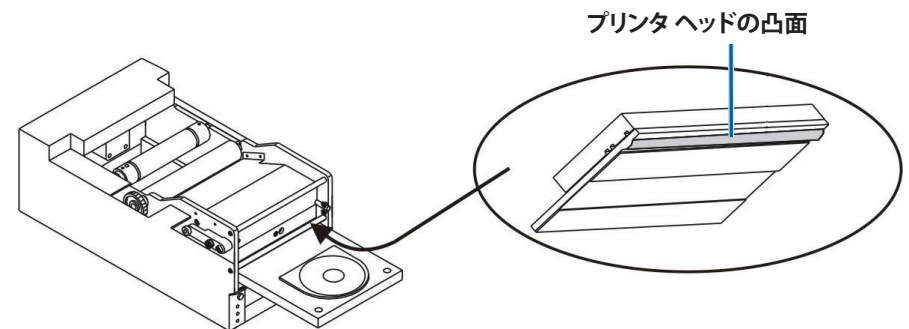
- 99% のイソプロピルアルコール
- 綿棒

1. Prism III を準備。

- a. **Prism III** の電源を入れます。
- b. **Operator button** (オペレータ ボタン)を押して、プリンタトレイを開きます。
- c. **Prism III** の電源を入れます。
- d. **上端カバー**を取り外します。
- e. **リボン**を取り外します。ページ 18 ページのセクション「**印刷リボンの交換**」を参照してください。

2. 印刷ヘッドを清掃します。

- a. **イソプロピルアルコール**を綿棒に塗布します。
- b. トレイの開口部に**綿棒**を挿入します。
- c. **綿棒**を持ち上げ、印刷ヘッドの**凸面**に当たるよう動かします。



重要! 清掃部分がわかるように、印刷ヘッドの底面が示されています。プリンタから印刷ヘッドを取り外さないでください。

Prism III プリンタのメンテナンス

- 前面部の2つのリボンガイドを清掃します。
 - イソプロピルアルコールを清潔な綿棒に塗布します。
 - リボンガイドに綿棒を当てるようにして清掃します。
- 印刷ヘッドのアルコールが乾燥した後、Prism の使用準備をします。
 - リボンを取り付けます。ページ 18 ページのセクション「印刷リボンの交換」を参照してください。
 - 清掃開始前にオートローダまたは AutoPrinter からプリンタを取り外した場合は、システムの上にプリンタを設置し、すべてのケーブルとコードをプリンタの背面に接続します。ページ 6 ページの「Prism プリンタ部品の確認」を参照してください。

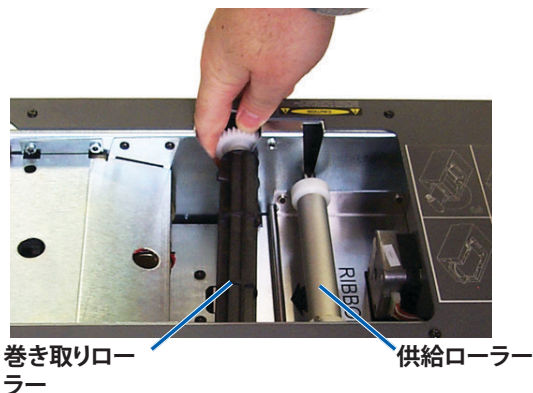
印刷リボンの交換

重要! Prism III プリンタは、必ず以下の Rimage 純正リボンでのみご利用ください。

Rimage の製品では、Rimage ブランドのリボンの使用のみがサポートされています。Rimage 以外のメーカーが製造したリボンを使用した結果、プリンタに問題が発生しても、Rimage 保証やメンテナンス契約の対象外になります。

ヒント: リボンの保存環境がプリンタの保存環境と大きく異なる場合、順応するまで多少時間がかかる場合があります。温度や湿度の差が大きいときは、更に時間がかかります。

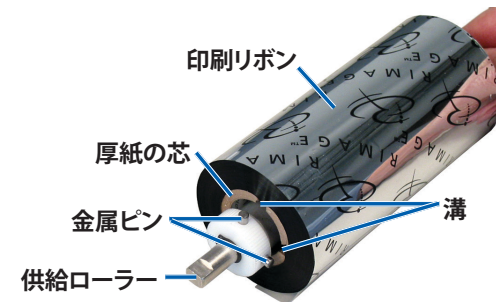
- リボン部分にアクセスします。
 - Prism の電源をオンにします。
 - プリンタから上端カバーを取り外します。
 - 歯車の付いた端の部分が最初に上にくるように巻き取りローラーを持ち上げ、プリンタの外に出します。



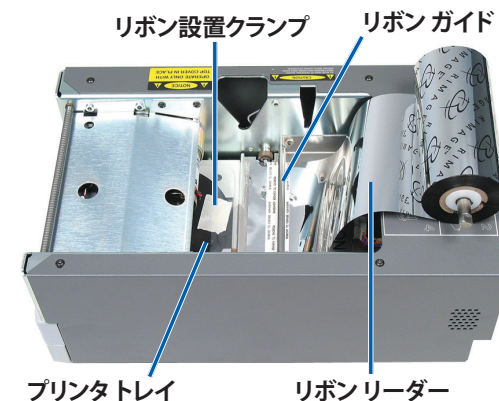
- 供給ローラーを持ち上げて取り外します。

注: リボン交換中は、印刷ヘッドの清掃に良い時です。ページ 16 ページのセクション「印刷ヘッドのクリーニング」を参照してください。

- 印刷リボンを装着します。
 - 供給ローラーの上まで印刷リボンをスライドさせます。
 - 厚紙の芯の2か所の溝を、供給ローラーの金属ピンに合わせます。

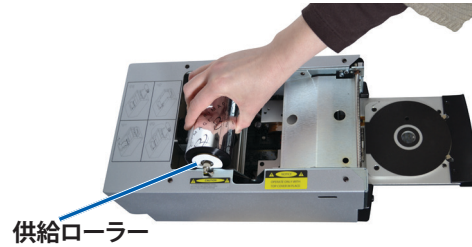


- Operator button (オペレータ ボタン)を押してトレイを閉じます。
- 供給リボンからリボンリーダーを剥がします。
- リボンリーダーをリボンガイドの下へスライドさせ、リボン設置クランプに挿入します。



3. 図のように**供給ローラー**を取り付けます。リボンリーダーに幾分たるみを残します。

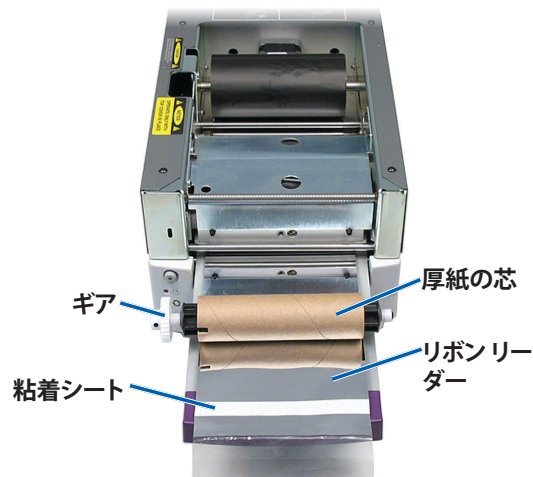
- a. プリンタトレイが現れるまで **operator button** (オペレータ ボタン) を押し続けます。リボンが、Prism の前面に出て来ます。
- b. 設置クランプから**リボンリーダー**を取り外します。
- c. **リボンリーダー**から粘着シートを剥がします。



4. **巻き取りローラー**を装着します。

- a. **新しい、使用していない厚紙の芯**を巻き取りローラーに取り付けます。一方向にのみ合うように設計されています。
- b. 図のように、**リボンリーダー**の上端に**巻き取りローラー**を取り付けます。

重要!ギアの側が正しくなければなりません。



c. **リボンリーダー**を厚紙の芯の上に引き上げます。

d. リボンリーダーの端が**厚紙の芯**の端と合うように、**粘着シート**を貼り付けます。

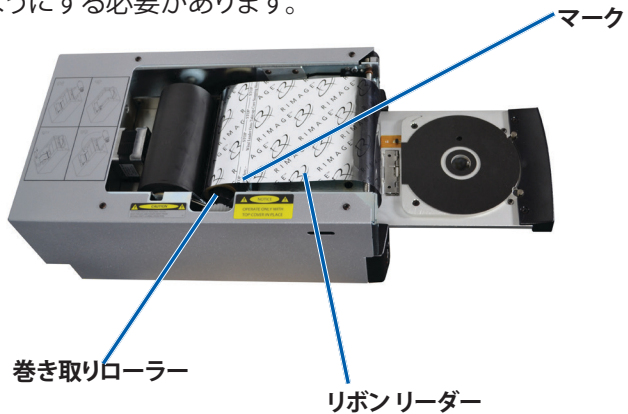
e. **リボンリーダー**をローラーの回りに1回だけ包まれるように回します。



重要!「ストップ - 巻き取り芯への巻き上げリーダーはここまで」という、リーダー上のマークを越えて巻かないでください。CMY リボンを使用している場合、黄色のリーダーの端まで巻き上げてください。

Prism III プリンタのメンテナンス

5. **巻き取りローラー**を Prism に取り付け、巻き取りローラーが所定の位置にはまるまでしっかりと下方方向に押しします。リボンはピンと張った状態にし、しわが無いようにする必要があります。



重要!「ストップ - 巻き取り芯への巻き上げリーダーはここまで」というリーダー上のマークを越えて巻き取りローラーに巻かないでください。マークが、図に示されている位置を越えないようにしてください。マークがローラーにある場合は、巻き取りローラーを引き出し、リボンを巻き戻します。供給ローラーを巻き戻してたるみを取ります。

6. **Operator button** (オペレータ ボタン)を約 5 秒押し続けると、プリンタがリボンを認識します。リボンが有効であれば、プリンタは次の処理に進み、エラー表示ランプの点滅が止まります。

注:リボン認識プロセス中、リボンはリボンリーダーを越えるように回ります。リボン認識プロセスの後は、リボンがピンと張った状態になっていることを確認します。

7. **上端カバー**を取り付けます。